

地元活性化探究プロジェクト

～Explore our local community and ourselves～

【4/28 中京学院大学 小栗雅子先生 SDGs 講演会】

1. SDGs（持続可能な開発目標）についての認知度

（講演以前より）よく知っている	110名
名称やロゴは知っていた	182名
ほとんど知らない	12名
初めて知った	0名

2. 本日の話を聞いて、何か実践しようと思いましたが

すでに実践している	23名
すぐに実践したい	91名
実践したい気持ちになった	182名
あまり実践しようとは思わない	8名



3. 印象に残った話（一部抜粋）

- ・ローリングストック法がとても印象的だった。日常生活の中から非常食を使うことで、常に新しい非常食を備蓄できる点、被災時に脳によい影響がある点がとても理にかなっていて良いと思った。
- ・市の倉庫には市民全員分の食料は入っていないことにびっくりした。なので、それぞれが備蓄しておくことが大切だと分かった。
- ・食糧を備蓄するだけでなく、それを食べて補充することが大切だというのを初めて知りました。
- ・地域が非常食を用意していてもアレルギーがある人や持病持ちで普通のご飯が食べられない人には意味がないので、自分で備えをしておくことが大切だとわかりました。

【★考えてみよう★】

昨年、国連気候変動枠組条約第26回締約国会議（COP26）が、イギリスのグラスゴーで開催されました。アントニオ・グテーレス国連事務総長は、気候リーダーズ・サミットで演説を行い、以下のように述べました。過去10年は観測史上最も暑い10年となり、世界では引き続き海面上昇や猛暑、破壊的な熱帯低気圧や大規模な山火事が発生しています。



私たちには緑豊かな地球が必要ですが、世界は非常態勢にあります。

私たちは奈落に落ちる寸前です。次の一步が確実に正しい方向に踏み出されるようにしなければなりません。各国指導者は行動を起こさなければならないのです。

Q. あなたができること、考えてみましょう